

## 7.10 電波障害

### 7.10.1 調査

#### (1) 調査方法

##### 1) 調査項目

電波障害の調査項目を表 7.10.1-1 に示す。

表 7.10.1-1 電波障害の調査項目

調査項目	文献その他の資料調査	現地調査
地形・地物の状況	○	○
電波障害の状況	○	○

##### 2) 調査地域

調査地域は、テレビ電波の状況を踏まえ、電波障害に係る環境影響を受けるおそれがあると認められる地域として、事業実施区域から半径500m程度の範囲とした。

##### 3) 調査方法

###### ① 地形・地物の状況

1/25000 地形図や住宅地図、航空写真等の収集・解析及び現地踏査により、高層建物や住宅等の分布を読み取った。また、補完調査として、現地踏査を実施し、電波障害の原因となる建物等の状況を把握した。

###### ② 電波障害の状況

###### a. テレビ電波の送信状況

テレビ電波の送信状況の調査方法を表 7.10.1-2 に示す。

表 7.10.1-2 テレビ電波の送信状況の調査方法

調査項目	調査方法	
テレビ電波の送信状況	地上デジタル放送	「全国テレビジョン・FM・ラジオ放送局一覧. 日本放送協会, 日本民間放送連盟 監修, NHKアイテック放送通信事業本部 編」等の既存資料の収集整理。
	衛星放送	「衛星放送の現状」(総務省情報流通行政局等の既存資料の収集整理。

## b. テレビ電波の送信状況

### (a) 調査期間

テレビ電波の送信状況の調査方法を表7.10.1-3に示す。

表 7.10.1-3 テレビ電波の受信状況の現地調査期間

調査項目	調査期間
テレビ電波の受信状況	令和2年1月17日～1月18日

### (b) 調査地点

調査地点は図7.10.1-1に示す。

浦添市新クリーンセンター（以下、「新施設」という。）の煙突から半径500mの範囲に14地点を設定した。

### (c) 調査地点

テレビの受信画質及びテレビ電波の強度の測定方法を表7.10.1-4、測定機器を表7.10.1-5に示す。

表 7.10.1-4 テレビ電波の受信状況の測定方法

調査項目	測定方法
テレビ電波の受信状況	テレビの受信画質及びテレビ電波の強度の状況については、「建築物によるテレビ受信障害調査要領(地上デジタル方法)」(平成22年3月、社団法人日本CATV 技術協会)に基づき、テレビ電波測定車を用いて路上で画像評価、端子電圧測定、BER測定を行い、測定結果から品質評価を行った。

表 7.10.1-5 測定機器

機器名	メーカー名	型名
受信アンテナ UHF (14 素子)	マスプロ電工(株)	U144C
アンテナポール	電気興業(株)	OD-12-100M
レベルチェッカー	マスプロ電工(株)	LCT4
テレビ受信機 (20 型チューナー内蔵)	シャープ(株)	LC-20V5
衛星アンテナ BS・CS	マスプロ電工(株)	BC45RL

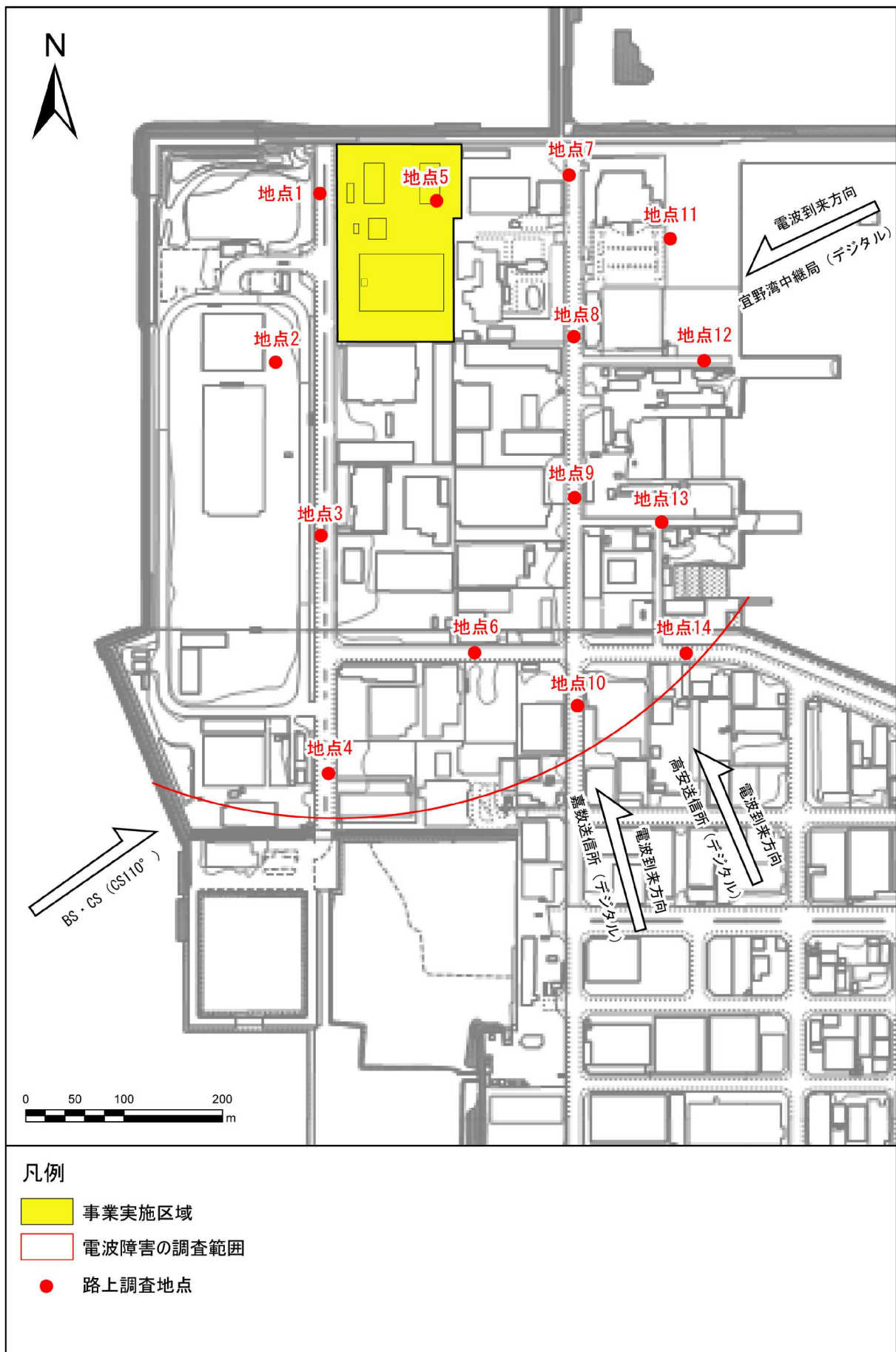


図 7. 10. 1-1 電波障害調査地点

## (2) 調査結果

### 1) 地形の状況

「沖縄県地図情報システムホームページ/地形分類図(平成26年度現在)」(沖縄県)では、事業実施区域周辺の地形は埋立地となっており、現地調査でもほぼ平坦な人工改変地(埋立地)の地形を確認した。



写真 7.10.1-1 地形の状況

### 2) 地物の状況

高層建築物の状況を図 7.10.1-2 に示す。

調査範囲には住宅は存在せず、高層建築物は工場や事業所であった。



図 7. 10. 1-2 高層建築物の状況

### 3) テレビ電波の送信状況

地上デジタル放送の送信状況を表 7.10.1-6、衛星放送のテレビ電波の送信状況を表 7.10.1-7 に示す。

事業実施区域周辺において地上デジタル波は、南南東に約 7.58km 離れた豊見城高安テレビ・FM 送信所、約 7.64km 離れた豊見城嘉数送信所及び東北東に約 5.31km 離れた宜野湾中継局がある。

表 7.10.1-6 地上デジタル放送の送信状況

送信チャンネル	局名	送信出力	送信場所	送信高海拔	事業実施区域と送信アンテナとの距離
13	NHK 教育	1kW	豊見城高安テレビ・FM送信所	234.6m	事業実施区域の南南東方向 約7.58km
17	NHK 総合				
15	OTV 沖縄テレビ放送				
14	RBC 琉球放送	1kW	豊見城嘉数送信所	204.4m	事業実施区域の南南東方向 約7.64km
16	QAB 琉球朝日放送				
19	NHK 教育	1W	宜野湾中継局	122.0m 10	事業実施区域の東北東方向 約5.31km
21	NHK 総合				
46	OTB 沖縄テレビ放送				
44	RBC 琉球放送				
48	QAB 琉球朝日放送				

表 7. 10. 1-7 衛星放送のテレビ電波の送信状況

送信チャンネル	放送局名	衛星名称	軌道位置	送信周波数 (GHz)	
衛星放送 (BS)	1ch	BS 朝日、BS-TBS、BS テレ東	BSAT -3b	東経 110°	11.72748
	3ch	WOWOW プライム、NHK BS プライムデイズニールチャンネル			11.76584
	5ch	WOWOW ライブ、WOWOW シネマ			11.80420
	7ch	-			11.84256
	9ch	BS11、スターチャンネル 1、TwelV			11.88092
	11ch	放送大学、FOX スポーツ&エンターテイメント BS スカパー!			11.91928
	13ch	BS 日テレ、BS フジ、BS アニマックス			11.95764
	15ch	NHK-BS1、スターチャンネル 2、スターチャンネル 3			11.99600
	17ch	-			12.03436
	19ch	グリーンチャンネル、J SPORTS1、J SPORTS2			12.07272
	21ch	シネフィル WOWOW、J SPORT3、J SPORTS4			12.11108
	23ch	BS 釣りビジョン、BS 日本映画専門チャンネル、Dlife			12.14944
	110° CS 放送	ND2			テレ朝チャンネル 1 ニュース・情報・スポーツテレ朝チャンネル 2 ニュース・情報・スポーツデイズニールジュニア、TBS チャンネル
ND4		MTV、エンタメ〜テレ HD シネドラバラエティ時代劇専門チャンネル HD、スカイ A	SAT-	12.331	
ND6		囲碁・将棋チャンネル、ホームドラマチャンネル、CNNJ ミュージック・エア、デイスカパーリーチャンネル、アニマルプラネット、カートゥーン・ネットワーク	110	12.371	
ND8		ショップチャンネル、日テレ NEWS24、Mnet、東映チャンネル		12.411	
ND10		スカチャン 1、KBS World、スカサカ!、衛星劇場		12.451	
ND12		MUSIC!TV (エムオン!) HD、GAORA、ナショナルジオグラフィック、キッズステーション HD		12.491	
ND14		ヒストリーチャンネル、サ・シネマ HD、Super!dramaTVHD、ファミリー劇場 HD		12.531	
ND16		TAKAEAZUKA SKY STAGE、アニメシアター X (AT-X AXN ミステリー、100%ヒッツスペースシャワー TV プラス、AXN、BBC ワールドニュース		12.571	
ND18		ゴルフネットワーク、チャンネル銀河歴史ドラマ、サスペンス・日本のうた、女性チャンネル LaLaTV、ムービープラス		12.611	
ND20		フジテレビ ONE スポーツ・バラエティ、スペースシャワー TV、フジテレビ TWO ドラマ・アニメ、フジテレビ NEXT ライブ・プレミアム		12.651	
ND22		QVC (キューワイジー)、TBS チャンネル 2、TBS NEWS、FOX		12.691	
ND24	日テレ G+HD、チャンネル NECO、日テレプラス、MONDO TV		12.731		
CS 放送(東経 124°)	CS 放送(スカパー!)	JCSA T-4B	東経 124°	12.268~ 12.733	
CS 放送(東経 128°)	CS 放送(スカパー!)	JCSA T-3A	東経 128°	12.268~ 12.733	

注：令和元年 7 月現在の放送局（「衛星放送の現状（令和元年度第 2 四半期版）」（令和元年 7 月、総務省情報流通行政局 WEB ページ）

#### 4) 電波障害の状況

##### ① 地上デジタル放送の受信状況

地上デジタル放送のテレビ電波の受信状況を表 7.10.1-8(1)～(4)に示す。

電波の強度(端子電圧)は、高安送信所が 40.7～72.9dB( $\mu$ V)、嘉数送信所が 42.9～70.5dB( $\mu$ V)、宜野湾中継局が測定不能～50.6dB( $\mu$ V)であった。

品質評価は、高安送信所及び嘉数送信所が地点 5 で「B(良好)」または「C(おおむね良好)」があるが、その他は「A(きわめて良好)」であった。

宜野湾中継局は、地点 2、地点 3、地点 5、地点 6、地点 8、地点 9、地点 11 で「E(受信不能)」のチャンネルがあった。

表 7.10.1-8(1) 地上デジタル放送の受信状況

調査地点	調査項目	高安送信所			嘉数送信所		アンテナ高(m)
		NHK教育	NHK総合	OTV	RBC	QAB	
		13ch	17ch	15ch	14ch	16ch	
1	端子電圧	68.5	68.8	68.3	61.9	63.2	8
	画像評価	○	○	○	○	○	
	BER	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	A	A	A	A	A	
2	端子電圧	64.3	65.4	64.3	60.9	61.7	8
	画像評価	○	○	○	○	○	
	BER	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	A	A	A	A	A	
3	端子電圧	66.5	66.8	64.8	50.2	48.5	8
	画像評価	○	○	○	○	○	
	BER	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	A	A	A	A	A	
4	端子電圧	59.4	62.6	60.8	60.4	59.0	8
	画像評価	○	○	○	○	○	
	BER	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	A	A	A	A	A	
5	端子電圧	40.7	42.0	44.0	43.5	42.9	8
	画像評価	○	○	○	○	○	
	BER	3.0E-06	1.1E-05	3.1E-06	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	B	C	B	A	A	
6	端子電圧	60.2	61.4	61	58.6	54.3	8
	画像評価	○	○	○	○	○	
	BER	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	A	A	A	A	A	
7	端子電圧	67.1	67.4	66.2	69.4	68.4	8
	画像評価	○	○	○	○	○	
	BER	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	A	A	A	A	A	
端子電圧単位[dB(μ V)]		品質評価は以下の基準により評価					
画像評価は以下の基準により評価		A : きわめて良好 (画像評価○でBER≤1E-8)					
○ : 正常に受信		B : 良好 (画像評価○で1E-8<BER<1E-5)					
△ : ブロックノイズや画面ノイズあり		C : おおむね良好 (画像評価○で1E-5≤BER≤2E-4)					
× : 受信不能		D : 不良 (画像評価○でBER>2E-4、または画像評価△)					
		E : 受信不能 (画像評価×)					

表 7.10.1-8(2) 地上デジタル放送の受信状況

調査地点	調査項目	高安送信所			嘉数送信所		アンテナ高(m)
		NHK教育	NHK総合	OTV	RBC	QAB	
		13ch	17ch	15ch	14ch	16ch	
8	端子電圧	66.3	67.1	66.2	60.9	62.3	8
	画像評価	○	○	○	○	○	
	BER	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	A	A	A	A	A	
9	端子電圧	51.6	53.6	53.4	55.5	54.3	8
	画像評価	○	○	○	○	○	
	BER	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	A	A	A	A	A	
10	端子電圧	52.1	52.9	51.2	47.2	47.2	8
	画像評価	○	○	○	○	○	
	BER	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	A	A	A	A	A	
11	端子電圧	72.9	71.9	72.2	66.5	66.4	8
	画像評価	○	○	○	○	○	
	BER	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	A	A	A	A	A	
12	端子電圧	69.9	68.6	69.1	70.5	69.1	8
	画像評価	○	○	○	○	○	
	BER	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	A	A	A	A	A	
13	端子電圧	69.2	67.4	67.7	64.8	63.4	8
	画像評価	○	○	○	○	○	
	BER	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	A	A	A	A	A	
14	端子電圧	52.3	49.7	50.6	52.4	52.7	8
	画像評価	○	○	○	○	○	
	BER	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	A	A	A	A	A	
端子電圧単位[dB(μ V)]		品質評価は以下の基準により評価					
画像評価は以下の基準により評価		A : きわめて良好 (画像評価○でBER≤1E-8)					
○ : 正常に受信		B : 良好 (画像評価○で1E-8<BER<1E-5)					
△ : ブロックノイズや画面ノイズあり		C : おおむね良好 (画像評価○で1E-5≤BER≤2E-4)					
× : 受信不能		D : 不良 (画像評価○でBER>2E-4、または画像評価△)					
		E : 受信不能 (画像評価×)					

表 7.10.1-8(3) 地上デジタル放送の受信状況

調査地点	調査項目	宜野湾中継局					アンテナ高(m)
		NHK教育	NHK総合	OTV	RBC	QAB	
		19ch	21ch	46ch	44ch	48ch	
1	端子電圧	46.8	48.8	45.0	45.2	45.8	8
	画像評価	○	○	○	○	○	
	BER	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	A	A	A	A	A	
2	端子電圧	29.3	27.4	31.1	29.5	28.7	8
	画像評価	○	×	○	○	×	
	BER	5.1E-05	1.7E-03	2.0E-06	1.8E-06	3.4E-04	
	品質評価	C	E	B	B	E	
3	端子電圧	18.8	測定不能	21.5	19.2	測定不能	8
	画像評価	×	×	×	×	×	
	BER	測定不能	測定不能	測定不能	測定不能	測定不能	
	品質評価	E	E	E	E	E	
4	端子電圧	37.2	35.1	37.1	35.6	36.7	8
	画像評価	○	○	○	○	○	
	BER	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	A	A	A	A	A	
5	端子電圧	27.8	21.6	34.4	33.5	35.1	8
	画像評価	×	×	○	○	○	
	BER	1.0E-03	2.2E-02	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	E	E	A	A	A	
6	端子電圧	23.8	23.8	23.9	20.6	23.9	8
	画像評価	×	×	×	×	×	
	BER	2.2E-02	2.2E-02	測定不能	測定不能	測定不能	
	品質評価	E	E	E	E	E	
7	端子電圧	49.5	48.6	37.7	40.8	38.3	8
	画像評価	○	○	○	○	○	
	BER	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	A	A	A	A	A	
端子電圧単位[dB(μ V)]		品質評価は以下の基準により評価					
画像評価は以下の基準により評価		A：きわめて良好（画像評価○でBER≤1E-8）					
○：正常に受信		B：良好（画像評価○で1E-8<BER<1E-5）					
△：ブロッカリスや画面フリーズあり		C：おおむね良好（画像評価○で1E-5≤BER≤2E-4）					
×：受信不能		D：不良（画像評価○でBER>2E-4、または画像評価△）					
		E：受信不能（画像評価×）					

表 7.10.1-8(4) 地上デジタル放送の受信状況

調査地点	調査項目	宜野湾中継局					アンテナ高(m)
		NHK教育	NHK総合	OTV	RBC	QAB	
		19ch	21ch	46ch	44ch	48ch	
8	端子電圧	21.7	測定不能	24.2	26.2	24.7	8
	画像評価	×	×	×	×	×	
	BER	測定不能	測定不能	1.4E-02	2.2E-02	測定不能	
	品質評価	E	E	E	E	E	
9	端子電圧	21.6	24.7	24.4	21.9	25.1	8
	画像評価	×	×	×	×	×	
	BER	測定不能	2.2E-02	測定不能	測定不能	測定不能	
	品質評価	E	E	E	E	E	
10	端子電圧	35.5	35.6	34.8	34.5	36.2	8
	画像評価	○	○	○	○	○	
	BER	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	A	A	A	A	A	
11	端子電圧	27.7	28.9	25.6	24.2	24.6	8
	画像評価	△	×	×	×	×	
	BER	1.7E-04	1.1E-03	2.2E-02	2.2E-02	2.2E-02	
	品質評価	D	E	E	E	E	
12	端子電圧	50.5	50.6	40.8	37.1	40.6	8
	画像評価	○	○	○	○	○	
	BER	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	A	A	A	A	A	
13	端子電圧	50.2	49.5	48.9	46.9	45.8	8
	画像評価	○	○	○	○	○	
	BER	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	A	A	A	A	A	
14	端子電圧	48.9	47.8	34.5	35.5	34.4	8
	画像評価	○	○	○	○	○	
	BER	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	0.0E-8	
	品質評価	A	A	A	A	A	

端子電圧単位[dB(μ V)]

画像評価は以下の基準により評価  
 ○：正常に受信  
 △：ブロッカリスや画面フリーズあり  
 ×：受信不能

品質評価は以下の基準により評価  
 A：きわめて良好（画像評価○でBER≤1E-8）  
 B：良好（画像評価○で1E-8<BER<1E-5）  
 C：おおむね良好（画像評価○で1E-5≤BER≤2E-4）  
 D：不良（画像評価○でBER>2E-4、または画像評価△）  
 E：受信不能（画像評価×）

## ② 衛星放送の受信状況

衛星放送の受信状況を表 7.10.1-9 に示す。

なお、衛星放送は無料放送のチャンネルを対象に調査を実施した。

電波の強度(端子電圧)は、BS 放送が 73.4~76.8dB( $\mu$ V)、CS 放送所が 67.6~70.9dB( $\mu$ V)であった。

画像評価は、全ての地点、チャンネルで「○(正常に受信)」であった。

表 7.10.1-9 衛星放送の受信状況

調査地点	調査項目	BS放送						CS放送	
		BS朝日 BS-TBS BSテレビ東京	NHK BS プレミアム	BS11 Twelv	BS日テレ BS7ジ'	NHK BS1	Dlife	ショップ チャンネル	QVC
		1ch	3ch	9ch	13ch	15ch	23ch	8ch	22ch
1	端子電圧	75.1	74.8	75.4	75.9	75	75.1	70.5	69.3
	画像評価	○	○	○	○	○	○	○	○
2	端子電圧	75.5	76.6	76.1	75.5	76.3	76.6	70.5	69.6
	画像評価	○	○	○	○	○	○	○	○
3	端子電圧	75	75.6	75.5	75.8	75.1	75.4	70.7	69.2
	画像評価	○	○	○	○	○	○	○	○
4	端子電圧	75.8	76	76.1	76.2	75.5	76	70.9	69.6
	画像評価	○	○	○	○	○	○	○	○
5	端子電圧	73.6	74.3	73.9	73.7	73.2	73.7	73.6	74.3
	画像評価	○	○	○	○	○	○	○	○
6	端子電圧	76.1	76.7	76.4	76.9	76.5	76.1	71.4	69.4
	画像評価	○	○	○	○	○	○	○	○
7	端子電圧	74.8	75.4	75.1	75.7	75	75.3	70.4	69.1
	画像評価	○	○	○	○	○	○	○	○
8	端子電圧	75.1	75.4	75.8	75.8	75.4	75.6	70.4	69.3
	画像評価	○	○	○	○	○	○	○	○
9	端子電圧	73.5	74.5	74.6	74.6	74.2	73.4	68.9	67.6
	画像評価	○	○	○	○	○	○	○	○
10	端子電圧	74.1	74.4	74.7	75.4	75	75.3	70.2	68.4
	画像評価	○	○	○	○	○	○	○	○
11	端子電圧	75.6	76.8	76.1	75.7	76.2	75.5	69.8	68.9
	画像評価	○	○	○	○	○	○	○	○
12	端子電圧	73.4	74.4	75	75.1	73.5	74	69.1	68
	画像評価	○	○	○	○	○	○	○	○
13	端子電圧	75.1	75.2	75.4	75.9	75.3	75	70.2	69.4
	画像評価	○	○	○	○	○	○	○	○
14	端子電圧	75.1	75	75.7	75.9	75	74.8	70.2	68.8
	画像評価	○	○	○	○	○	○	○	○

画像評価は以下の基準により評価  
 ○:正常に受信、△:ブロックノイズや画面フリーズあり、×:受信不能

## 7.10.2 予測及び評価

### (1) 予測及び評価方法

#### 1) 予測事項

##### ① 予測項目

予測項目は、施設の存在による電波障害(テレビ電波)の影響の程度とした。

#### 2) 予測地域

予測地域は、調査地域と同じ地域(新施設の煙突から半径 500m 以内)とした。

#### 3) 予測時期

予測時期は、施設が完成した時期とした。

#### 4) 予測方法

予測方法は、地上デジタル放送については、「建造物障害予測の手引き(地上デジタル放送 2005.3)」(平成 17 年 3 月、社団法人日本 CATV 技術協会)及び「建造物障害予測の手引き(改訂版)」(1995 年 9 月、社団法人日本 CATV 技術協会)に基づき、遮蔽障害及び反射障害の及ぶ範囲について予測した。

衛星放送については、遮蔽障害距離及び見通し線から許容隔離距離を求める方法により、遮蔽障害の及ぶ範囲について予測した。

#### 5) 評価方法

##### ① 環境影響の回避・低減に係る評価

環境影響が、事業者により実行可能な範囲内で、できる限り回避・低減されているか否かについて評価した。

##### ② 国・県又は関係する市町村が実施する環境の保全に関する施策との整合性に係る評価

環境影響の予測結果を踏まえて、環境保全に関する施策との整合が図られているかどうかについて評価した。

## (2) 予測及び評価結果

### 1) 予測結果

地上デジタル放送の受信障害予測範囲を図 7.10.2-1 に示す。

地上デジタル放送について、計画建築物による遮蔽障害は、電波が到来する南東方向（高安送信所、嘉数送信所）又は北東方向（宜野湾中継局）の反対側となる北西方向又は南西方向に発生する可能性があるとして予測される。

北西方向の受信障害予測範囲には建築物が確認されないため、遮蔽障害は発生しないと予測される。南西方向の受信障害予測範囲には建築物が存在しているが、宜野湾中継局の送信する放送局は、高安送信所及び嘉数送信所の送信する放送局に全て含まれるため、遮蔽障害が発生する可能性は少ないと予測される。なお、反射障害については、発生しないと予測される。

衛星放送について、遮蔽障害が生じる地域は、すべての電波において計画建築物の北東側で、建築物に極めて近傍な範囲と予測される。よって、遮蔽障害が発生する可能性は少ないと予測される。

### 2) 環境保全のための措置

施設の存在による電波障害(テレビ電波)の影響について、環境影響を実行可能な範囲内で、できる限り回避・低減するために実施する環境保全措置を以下に示す。

- ・本施設に起因するテレビ電波障害が確認された場合は、障害の状況に応じて、受信アンテナの高さや位置の変更、高性能なアンテナへの交換、共同受信方式への変更等の対策を実施する。

### 3) 評価

#### ① 環境影響の回避、低減に係る評価

施設の存在による電波障害の範囲を予測した結果、事業実施区域の周辺に電波障害が発生する可能性は少ないと予測される。

なお、施設の完成後に、施設に起因するテレビ電波障害が確認された場合は、障害の状況に応じて適切な対策を実施することにより、電波障害の影響は回避できるものと評価する。

#### ② 国・県又は関係する市町村が実施する環境の保全に関する施策との整合性に係る評価

電波障害について設定された環境保全に関する基準等はないため、環境保全に関する施策との整合について評価は行わない。

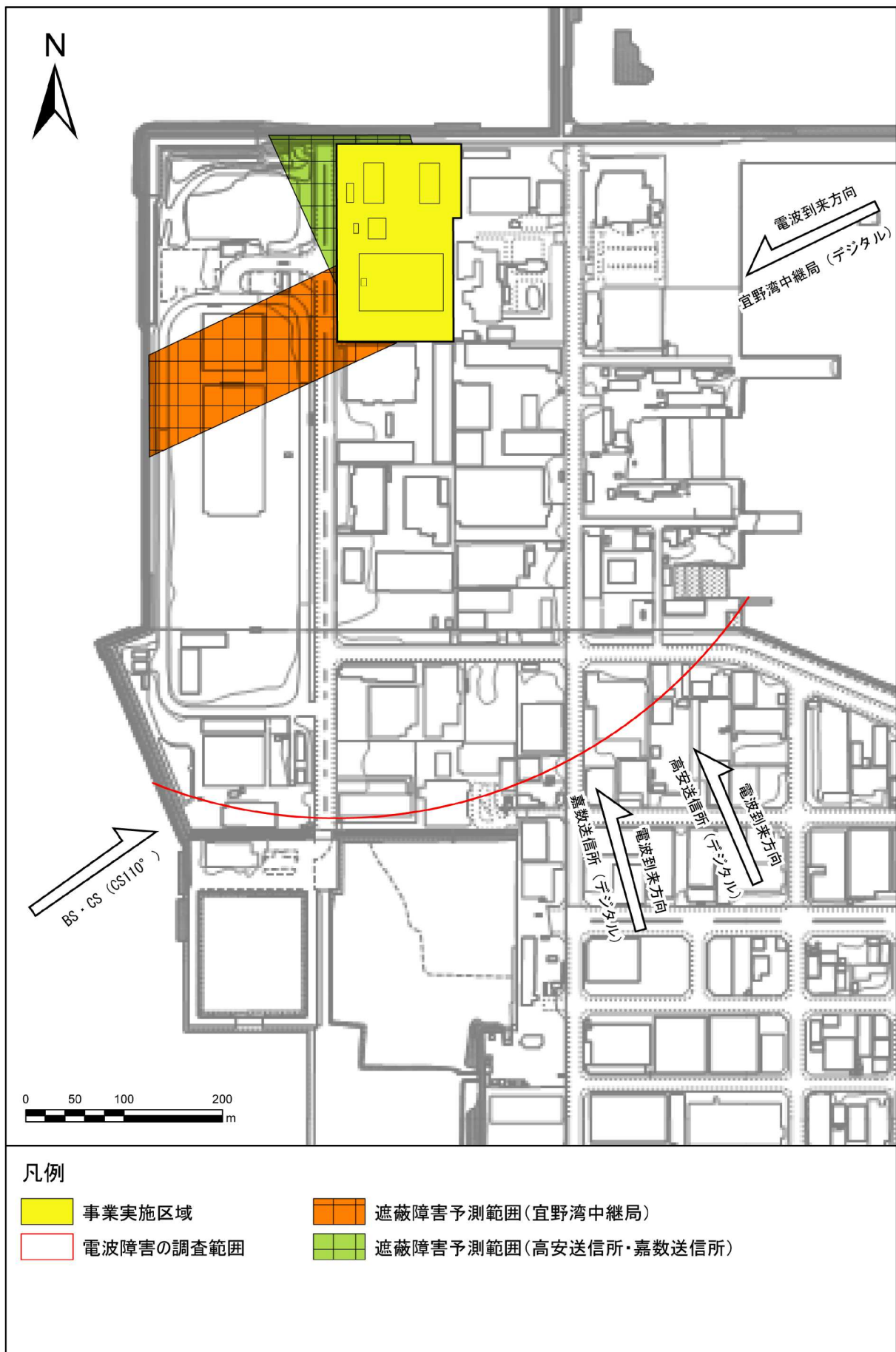


図 7.10.2-1 電波障害発生範囲の予測結果 (地上デジタル放送)